

仕 様 書

【 1 . 適用範囲】

本仕様書は、_____ 殿 に納入する

2 . 5 4 m m ピッチ プリント基板用 コネクタに就いて規定する。

【 2 . 製品名称及び型番】

製 品 名 称	製 品 型 番
ターミナル (部分金メッキ)	5 0 0 8 3 - 8 * 6 0
	5 0 0 8 4 - 8 * 6 0
	7 0 0 5 8 - 0 0 0 6 / 0 0 2 4

** : 極数 (添付図面参照)

【 3 . 定格及び適用電線】

項 目	規 格	
最大許容電圧	2 5 0 V	
最大許容電流 及び適用電線	AWG # 2 2	2 . 2 A
	AWG # 2 4	2 . 0 A
	AWG # 2 6	1 . 8 A
	AWG # 2 8	1 . 5 A
	AWG # 3 0	1 . 2 A
使用温度範囲	- 4 0 ° C ~ + 1 0 5 ° C * 1	

[A C (実効値) / D C]
被覆外径 : $\phi 1 . 6 \text{ mm MAX.}$

* 1 通電による温度上昇分も含む。

【 4 . 性 能】

4 - 1 . 電氣的性能

項 番	項 目	条 件	規 格
4-1-1	接 触 抵 抗	適合するコネクタを嵌合させ、開放電圧 20 mV 以下、短絡電流 10 mA にて測定する。	2 0 m Ω 以下
4-1-2	絶 縁 抵 抗	隣接するターミナル間及びターミナル、アース間に、DC 500V を印加し測定する。	1000 M Ω 以上
4-1-3	耐 電 圧	隣接するターミナル間及びターミナル、アース間に、AC 500 V (実効値) を 1 分間印加する。	異状なきこと
4-1-4	圧着部接触抵抗	ターミナルに適合電線を圧着し、開放電圧 20mV 以下、短絡電流 10mA にて測定する。	5 m Ω 以下

REV. C

4-2. 機械的性能

51008Au

項番	項目	条件	規格	
4-2-1	挿入力及び抜去力	毎分 25 ± 3 mm の速さで挿入、 抜去を行なう。	第 6 項 参 照	
4-2-2	圧着部引張り強度	圧着されたターミナルを 治具に固定し、電線を軸 方向に毎分 25 ± 3mm の 速さで引張る。	AWG.#22	4.0 Kgf 以上
			AWG.#24	3.0 Kgf 以上
			AWG.#26	2.0 Kgf 以上
			AWG.#28	1.0 Kgf 以上
			AWG.#30	0.5 Kgf 以上
4-2-3	ターミナル挿入力	圧着されたターミナルをハウジングに 挿入する。	1.0 Kgf 以下	
4-2-4	ターミナル保持力	圧着されたターミナルをハウジングに 装着し、電線を軸方向に毎分25±3mm の速さで引張る。	1.8 Kgf 以上	

4-3. その他

項番	項目	条件	規格	
4-3-1	繰返し挿抜	1分間 10回 以下の速さで挿入、 抜去を 30回 繰返す。	接触抵抗	40 mΩ以下
4-3-2	温度上昇	適合するコネクタを嵌合させ、最大 許容電流を通電し、ターミナルの温 度上昇分を測定する。	温度上昇	30 °C 以下
4-3-3	耐振動性	適合するコネクタを嵌合させ、DC 1 mA通電状態にて、嵌合軸を含む互い に垂直な3方向に掃引割合10~50~ 10 Hz/分、全振幅 1.5mm の振動を 各2時間加える。	外観	異常なきこと
			接触抵抗	40 mΩ以下
			瞬断	1 μs以下
4-3-4	耐衝撃性	適合するコネクタを嵌合させ、DC 1 mA通電状態にて、嵌合軸を含む互い に垂直な6方向に50 Gの衝撃を 各3回加える。	外観	異常なきこと
			接触抵抗	40 mΩ以下
			瞬断	1 μs以下
4-3-5	耐熱性	適合するコネクタを嵌合させ、105± 2 °Cの雰囲気中に96時間放置後取 り出し、1~2時間室温に放置する	外観	異常なきこと
			接触抵抗	40 mΩ以下
4-3-6	耐寒性	適合するコネクタを嵌合させ、-40± 3 °Cの雰囲気中に96時間放置後取 り出し、1~2時間室温に放置する	外観	異常なきこと
			接触抵抗	40 mΩ以下

項 番	項 目	条 件	規 格	
4-3-7	耐 湿 性	適合するコネクタを嵌合させ、 60 ± 2 °C、相対湿度 90 ~ 95 % の雰囲気中に 96 時間放置後取り出し、1 ~ 2 時間室温に放置する。	外 観	異状なきこと
			接触抵抗	40 mΩ以下
			耐 電 圧	4-1-3 項満足のこと
			絶縁抵抗	100MΩ以上
4-3-8	温度サイクル	適合するコネクタを嵌合させ、 -55 ± 3 °Cに 30分、 $+105 \pm 2$ °Cに30分これを1サイクルとし、5サイクル繰返す。但し、温度移行時間は5分以内とする。試験後1 ~ 2 時間室温に放置する。	外 観	異状なきこと
			接触抵抗	40 mΩ以下
4-3-9	塩 水 噴 霧	適合するコネクタを嵌合させ、 35 ± 2 °Cにて 5 ± 1 % 重量比の塩水を 48 ± 4 時間噴霧し、試験後常温で水洗いした後、室温で乾燥させる。	外 観	異状なきこと
			接触抵抗	40 mΩ以下
4-3-10	亜 硫 酸 ガ ス (SO ₂)	適合するコネクタを嵌合させ、 40 ± 2 °Cにて 50 ± 5 ppmの亜硫酸ガス中に24時間放置する。	外 観	異状なきこと
			接触抵抗	40 mΩ以下

【5. 外観形状、寸法及び材質】

添 付 図 面 参 照

【 6 . 挿入力及び抜去力】

[単位 : Kgf]

極 数	挿入力 (最大値)			抜去力 (最小値)		
	初 回	6 回目	30 回目	初 回	6 回目	30 回目
10	3.0	2.7	2.7	0.7	0.5	0.5
14	4.2	3.8	3.8	1.0	0.7	0.7
16	4.8	4.4	4.4	1.1	0.8	0.8
20	6.0	5.4	5.4	1.4	1.0	1.0
24	7.2	6.5	6.5	1.7	1.2	1.2
26	7.8	7.1	7.1	1.8	1.3	1.3
30	9.0	8.1	8.1	2.1	1.5	1.5
34	10.2	9.2	9.2	2.4	1.7	1.7
40	12.0	10.8	10.8	2.8	2.0	2.0